

令和5年度 とうばんの森こども園 施設関係者評価公表シート

1 とうばんの森こども園の教育目標

「しなやかな心と体で個性豊かに遊び込める子どもに」
 元気いっぱい遊べる子
 考えて行動する子
 思いやりのある子
 やりとげる子
 待てる子

2 本年度に定めた重点的に取り組む学校評価の具体的な目標

- 内外の研修を通して職員の資質向上を図る。
- 各機関と連携を取り、発達や虐待に関する支援活動を行う。
- 避難訓練を行い、園児・職員の避難行動能力を高める。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	結果	理由
教育目標	A	園の教育目標や理念はわかりやすい。 教育目標は、教育課程の内容に沿ったものになっている。
教員の資質・良識	A	子どもの気持ちを汲みとり、適切な言葉掛けを行っている。 基本的な生活習慣を身につける保育を行っている。
家庭支援と連携	B	園の行事等を毎月「とうばんだより」で連絡しているが、見にくいといった意見があった。
地域との関わり	A	散歩や交流会を通じて、地域の人との触れ合いを大切にしている。 園庭開放・子育て教室などの活動を知っている。
環境構成	A	飼育・栽培などを通じ自然に楽しめる環境を整えている。 異文化を受け入れる環境を作っている。
安全・衛生管理	A	避難訓練を定期的に実施している。外部侵入者対策をしている。
食育	A	野菜を育てたり、食べたりする経験を通して「食育」の関心を高めている。 行事等を通して、日本の文化にまつわる食を体験出来ている。

4 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	客観的に意見を聞く事で、園全体を見つめ、今後の課題を見つける事に繋がった。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
とうばんだより	よりわかりやすくなるように改善を検討していく。(紙ベースではなくデータ送信など)
運動会の種目	今まででは月齢や園児の負担を考慮し、毎年同じ種目としていたが、今後はその時のクラスの状態により種目を増やすなど検討していきたい。

6 情報の公開

本園ホームページに基本的な情報を公開している。アドレス <http://www.toban.ed.jp>

◎「3・4」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である